

研究情報の公開（オプトアウト）について

臨床研究のうち、患者様への侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いる研究では、国が定めた指針において、対象となる患者さまに研究に関する情報を公開した上で、拒否の機会を保障することが必要とされています。このような手法を「オプトアウト」といいます。以下の研究への協力を希望されない場合は、お手数ですが下記までお問い合わせをお願い致します。

研究のテーマ (研究番号)	国際生活機能分類(ICF)を用いた生活機能情報収集システムの開発 (承認番号：船 K2020-4)
研究責任者	藤田医科大学医学部リハビリテーション医学 I 講座教授 大高洋平
研究の目的 及び意義	国際生活機能分類(International Classification of Functioning, Disability and Health: 以下 ICF)は世界保健機関 (WHO) の国際障害分類(ICIDH)の改正版として、2001 年に WHO 総会において採択されました。この研究の目的は、この ICF の日本における普及を目指し、ICF を使った生活機能の評価の仕組みを作成することです。さらに、その情報から患者様個人の病状に合わせた標準化スコアを算出する仕組みを作り、リハビリテーションの質をきちんと評価することによって質の向上に貢献していくことがこの研究の最終的な目標です。
研究期間	2021 年 1 月 8 日 (当院臨床研究審査委員会承認日) から 2021 年 3 月まで
研究の対象となる 患者様	1 月 24 日時点で北 3 階病棟および南 3 階病棟にご入院されている患者様のうち、以下の条件に当てはまる方 ・対象疾患：脳血管疾患、骨関節疾患、外傷、呼吸器疾患、循環器疾患（慢性疾患、廃用症候群の方は対象から除外します） ・発症からの期間：疾患の発症後 15 日～180 日
使用させていただきたい情報	2021 年 1 月 24 日時点の以下の情報（1 か月後にご入院されている場合は同様の情報を 2 回収集させていただきます） 1) 年齢 2) 性別 3) 疾患名 4) 発症からの期間 5) 併存疾患 6) WHODAS2.0 7) ICD11GFD 8) FIM (Functional Independence Measure)
個人情報の 取り扱い	すべての情報は匿名化し、個人を容易には特定できない形のデータにした状態で、研究機関に提供致します。提供された情報は研究機関で学術的、教育的目的で学会発表、論文等に発表することがございます。
お問い合わせ先	医療法人社団輝生会 船橋市立リハビリテーション病院 診療部長 石原 健 電話：047-439-1200 (代表)